



駅まちプロジェクト

VOL.
3
1.2026

MEASURES 『施策』の選択



前回「課題の多い所を中心に対策して、その波及効果を狙う！」で締めくくったけど。スケジュール感覚は？

早速ですね。



駅を中心としたまちづくりは、実は令和5年度から始まっているね。今も走っているんだよ。

スローサイクリング
マップ作成



学生等への
アンケート実施



start!



2つに分かれた！

ニーズ把握) 利用者意見収集

ニーズ把握)
ワークショップ開催

コワーキング
スペース開設

利便性向上
再整備検討実施

活性化事業関連
イベント



駅舎改築
基本計画策定



駅舎の改築が終わっても、
「まちづくり」は続くんだね！

終わりなき戦い！

まちづくり活性化事業の継続
駅舎の改築を起爆剤として、連続的に
様々な施策を打ち出していくよ！

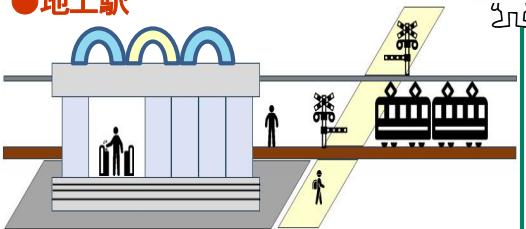
to be continued

街
finish!

駅舎改築の完成
駅舎の改築は、『まちの
再発展の起点』になる！

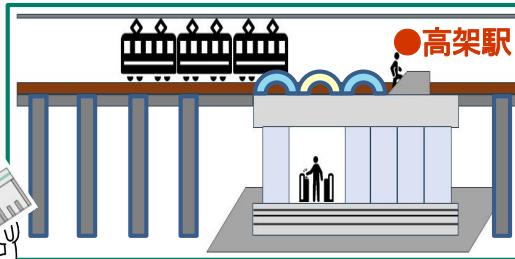
CHOICE 『駅舎』の選択

●地上駅



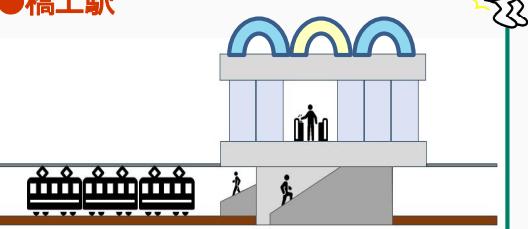
線路が高架に設置され、その高架の下に駅舎を配置する形だね。交通渋滞の解消などがメリットだが、建設費用が他と比べて高額になるし、高架下の騒音問題もあるんだよね。

今の観音寺駅がこれ。建設費用や維持管理費用は抑えることが出来るけど、踏切等による乗車の影響や車椅子での横断などにも影響があるよね。※観音寺駅は跨線橋があるけど、バリアフリー化が遅れているね。



●高架駅

●橋上駅



みんなはどう思う？

電車のホームをまたぐ形で駅舎と自由通路を整備。線路による地区の分断解消になり、店舗等で使用できる空間の確保がしやすい。ただ、どのホームに行くにも跨線橋やエレベーターが必要になるため建設費用や維持管理費が高価になるかな。

COREへの対策の中で、最も波及効果が高い対策の一つが《駅舎の改築》だよね。市の玄関口としてふさわしい駅舎を選択するには、どのような駅舎にするのかが非常に重要。そのためには、市民や有識者の意見を参考にすることが不可欠だね。

問い合わせ 観音寺市政策部プロジェクト推進課

● 観音寺市坂本町一丁目1番1号(4F) ☎ 0875-23-7577 ⌚ 8:30~17:15(土日祝は休み)